



6月講演会、定期総会のご案内

市原 美幸

桜花爛漫の候、皆様はいかがお過ごしでしょうか。お天気の良いときは外で思いっきり深呼吸をしたいところですが、例年以上に多い花粉の飛散とコロナやインフルエンザもくすぶり、なかなかマスクも外せませんね。少しはうらかな春を満喫したいものです。

府中がんケアを考える会ではがん患者さんやご家族をはじめ、多くの皆様にごんケアに関する正しい知識について様々な視点から発信し、「がん」をもっと身近に、自分事としてとらえていくことを念頭に活動を続けています。

6月講演会

奇数月に開催しています患者会では、がん治療中の食生活について毎回話題に上がります。書店やインターネットでがんの食事療法に関する本を手に取り、頼りにされる方も多く、改めて科学的根拠(エビデンス)に基づいた正しい情報取得の難しさを感じています。

6月26日の講演会では、がん病態栄養専門管理栄養士として、都立病院機構 荏原病院で外来化学療法の患者さんの栄養指導や、緩和ケアチームに所属し、がん患者さんにかかわっておられる、田村清美さんをお招きします。父親をがんで亡くされたご自身の体験談も交え、がんと食事についてお話していただきます。がん患者さんのみならず多くの皆様にごん予防、がん療養中の食事について最新の情報や正しい知識をお伝えできる事と思います。

定期総会

第22回を迎えます総会におきましては、多くの会員の皆様のご参加をお願いします。会の運営や活動内容についてご質問、ご意見、ご要望をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

23回定期総会・講演会のご案内

6月25日(日)下記のように定期総会、講演会を開催します。

日時 6月25日 2時 講演会開会

がんの療養と食事(仮題)

講師 田村 清美さん(都立病院機構 荏原病院・管理栄養士)

4時 定期総会

場所 ル・シーニュ 6階 第3会議室

東京都立がん検診センターの横山さんと入口所長より寄稿をいただきました。



について

東京都立がん検診センター 相談支援・地域連携グループ 地域連携担当 横山 康子

昨年11月は、講演会および府中市民協働まつりにお声掛けいただきありがとうございました。多くの方にがん検診の大切さを直接お伝えできる貴重な機会をいただき感謝申し上げます。

11月23日の講演会では、当センター所長の入口陽介から「大人のがん予防 ～正しい知識から～」と題し、講演させていただきました。また、11月27日の府中市民協働まつりには、当センターから放射線技師、地域連携担当事務、保健師の女性スタッフ3人が参加させていただきました。初めての参加でドキドキしていましたが、多くの方が出展ブースに足を運んでくださり、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。

今回の通信第54号で、当センターについてご紹介させていただきます。

東京都立がん検診センター 所長 入口 陽介

【現在までの歩み】

東京都立がん検診センターは、平成2年に多摩地域のがん対策を強化するための中核拠点として「多摩がん検診センター」として府中市武蔵台で事業を開始しました。その後、平成15年に、区部を中心にがん対策の中核拠点として運営されてきた、千代田区神田駿河台（現東京都医師会館）の東京都がん検診センターの事業を統合し、名称が「東京都多摩がん検診センター」へ、平成22年に「東京都がん検診センター」へ変更となりました。

当時は5台の検診車をフル稼働させ、多摩地域を中心に一次検診と二次検診（精密検査）を実施していました。現在は一次検診については他施設に任せ、精度の高い精密検査に特化し、がんドックも実施しています。

そして、令和4年7月1日には、当センターが行っている5つのがん（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん）等の精密検査、人材育成事業、普及啓発活動などの事業を引き継ぎ、「公益財団法人 東京都保健医療公社 東京都がん検診センター」から「地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立がん検診センター」となりました。

【外来診療科】

当センターは各種がん検診等で「要精密検査の指示を受けた方」を中心に検査を行っていますので、自治体や職場のがん検診で要精密検査となった場合は当センターを受診してください。

その他、医療機関からの「紹介状をお持ちの方」、紹介状がなくても「自覚症状のある方」の診療を行っています。

以下の4つの診療科で外来診療を行っています。

〔消化器内科〕〔呼吸器内科〕〔婦人科〕〔乳腺腫瘍外科〕

診療後、治療が必要と判断した場合は、医療機関に紹介させていただきます。



【日帰りがんドック】

当センターでは、がんの発見に特化したがん専門ドック「日帰りがんドック」を実施しています。自費の検査にはなりますが、症状はないが検査したい方、自治体や職場のがん検診を受け損ねた方など、ご相談・ご予約いただければと思います。

コースは以下の6つになります。

- 〔一般 A コース〕 胃の検査を中心とした「消化器系がん」+「肺がん」の検査
- 〔一般 B コース〕 胃の検査を中心とした「消化器系がん」の検査
- 〔プレミアムコース〕 胃と大腸のカメラを中心とした「消化器系がん」+「肺がん」の検査
- 〔乳がんコース〕 マンモグラフィ、乳房エコーを含む検査※
- 〔子宮頸がんコース〕 子宮頸部細胞診、経膈エコーを含む検査※
- 〔低線量 CT 肺がん検診〕 通常の CT より線量を低くした肺の CT 検査

※乳がんと子宮頸がんのコースは「レディースコース」としてセットで同日受診が可能です。

【ご予約・ご相談について】

外来診療・日帰りがんドックともに、「完全予約制」になっております。事前に下記までお電話いただきますようお願いいたします。

★紹介状をお持ちの方：**042-327-0201**（代表）「医療連携室」へとお伝えください。

★紹介状をお持ちでない方およびがんドックご希望の方：**042-327-0002**（予約センター）

また、当センターではがん検診に関する事などについて、保健師・看護師がお電話でのご相談に対応いたします。**042-327-0201**（代表）までお気軽にお電話いただけたらと思います。

【当センターの今後】

多摩メディカル・キャンパス整備事業により、令和7年4月に多摩総合医療センターと合併し、新センターがオープン予定です。精密検査から治療、治療後の経過観察まで一貫してシームレスな診療が実施できるようになります。

今後も、急速に進む超高齢化社会では、健康寿命は個人だけでなく社会の課題であることから、予防医療の重要性を啓発しつつ、迅速で精度の高い診断を行う「地域の検査室」としての役割をさらに高めていきたいと考えております。

皆様にご利用して頂きますよう、職員全員で「親切・丁寧に、精度の高い医療を提供する」をモットーに鋭意努力してまいります。

最後になりますが、当センターはホームページやツイッターにて、タイムリーでかつ正しい情報の発信に努めております。是非、下記の QR コードまたは URL より覗いていただければ幸いです。

今後は普及啓発事業にも、より一層力を入れていきたいと思っておりますので、府中がんケアを考える会の皆様とは引き続き連携を取っていけると嬉しいです。



東京都立がん検診センター
ホームページ
<https://www.tmhp.jp/tokyo-cdc/>
当センターの詳しい情報を掲載中です

東京都立がん検診センター
公式 Twitter @ganken_tmhp
当センターからのお知らせを
リアルタイムで投稿中！



患者会より

3月26日プラッツにて患者会を開催しました。会場参加は9名(役員4名)、リモート参加は2名でした。初めての参加者は3名でしたが、都の福祉局経由など意外なルートから患者会をお知りになった方もいます。(1月には市の紹介の方)少しは府中の患者会が認知されたのかな、と思います。

ステージの高い方が多く、食事＝栄養摂取に関する関心が高いことがうかがえました。また家庭内において男女間の役割にこだわって生活できない、など家族の意識も変化した、というお話も出ました。

情報交換だけでなく、患者－家族の在り方も問う会になりました。

FLAT STAND(フラット スタンド)のご案内

京王線多磨霊園駅近くにできました「FLAT STAND」をご紹介します。



運営なさっているのは「CANCER X」(がんにかかわる社会課題の解決を目指す団体)の理事、看護リハビリセンターの経営などをなさっている、糟谷明範さん。古い建物を改装した2階建ての喫茶店です。

お伺いした日は「勝手に書初め展」ということで、一階店内は所狭しと書初めが貼られていました。見ているとその場で書いていく人も。

どうも不定期にイベントが行われているようで、子供も大人も出入りする楽しい場所です。二階は倍くらいのスペースがあり、イベント、講演にも使えるようです。

糟谷さんはがんの団体に理事として運営にかかわっていらっしゃるのではお話が聞けるかもわかりません。飲み物だけでなく、洋菓子もあり、簡単な食事もできますのでお立ち寄りをお勧めします。



会費未納の方には振込用紙を同封しています。ご不明の場合はお問い合わせください。

2023年の予定

予定変更、中止になる可能性があります。いずれの催しも当面参加人数に制限があります。できる限り事前の確認、参加予約をお願いします。

日時	行事	会場
5月28日(日)	患者会	プラッツ 第7会議室 A
6月25日(日)	総会・講演会	プラッツ 第3会議室
7月23日(日)	患者会	プラッツ 第4会議室

編集後記

三寒四温どころではない気温の変化です。体調が悪いといけません。「文藝春秋」で食料特集。危険かあるいはよくわからないものを食べさせられているようです。水道のPFAS(有機フッ素化合物)は国分寺市で調査されていますが、知らぬ間に発がん物質摂取しているかもしれません。

発行 府中がんケアを考える会・会報編集部

連絡先 183-0053 府中市天神町3-7-47 武智 一雄
電話 090-7729-4429 Mail: ktakechi@fuchugancare.org